

平成 2 3 年度

仙台市病院事業会計決算説明資料 (平成 2 4 年第 3 回定例会)

- 1 決 算 の 概 況
- 2 事 業 実 績 表
- 3 予 算 決 算 比 較 表
- 4 建 設 改 良 事 業 の 概 要
- 5 東 日 本 大 震 災 の 影 響

仙 台 市 立 病 院

1 決 算 の 概 況

平成 23 年度の病院事業は、医療制度改革や地方における医師不足など医療を取り巻く環境が大きく変化する中で、近年ますます複雑多様化する医療ニーズに積極的に対応するとともに、高度な医療技術と診療機能を発揮して、市民の「健康の増進」と「福祉の向上」に努めました。特に、救命救急センター、認知症疾患医療センター及び感染症病棟の運営など、政策的医療の分野におきましては、仙台医療圏の地域医療体制の中核病院として、引き続き重要な役割を担ってまいりました。また、臨床研修医の受け入れ、医学部学生、看護学生、救急救命士の実習教育など、将来の地域医療を担う人材の育成や資質向上にも力を注ぎました。

病院の新築・移転については、平成 26 年度夏の開院に向けて、仙台市土地開発公社から新病院用地を取得するとともに、病院本館及び厚生棟などの建築工事に着手しました。さらに、市立病院の経営の健全化を柱にアクションプランとして策定した「仙台市立病院経営計画」（平成 21 年度～平成 23 年度）の着実な推進に取り組みました。

事業実績は、取扱患者の延人数で 387,895 人となり、前年度に比べ 3,976 人(1.0%)の減少となりました。内訳は、入院で前年度に比べ 4,491 人(3.0%)減少して 142,996 人、外来で 515 人(0.2%)増加して 244,899 人でした。

次に、収益的収支は、病院事業収益（税抜）が、医業外収益の増加により、前年度に比べ 9 千 7 百万円(0.8%)増の 120 億 5 千 5 百万円となりました。また、病院事業費用（税抜）は、給与費等の医業費用の増加により、前年度に比べ 2 億 3 千 6 百万円(2.0%)増の 120 億 6 千 3 百万円となりました。この結果、病院事業費用が病院事業収益を上回り、総収支で 7 百万円の当年度純損失を生じ、累積欠損金は 36 億 8 千 7 百万円となりました。

続いて、資本的収支は、病院事業資本的収入（税込）が前年度に比べ 90 億 8 千 4 百万円(1,118.0%)増の 98 億 9 千 6 百万円となりました。また、病院事業資本的支出（税

込)が、91億2千4百万円(876.9%)増の101億6千5百万円となりました。

以上の収支により、当年度末資金剰余額は27億5千1百万円となりました。

続いて、主な建設改良事業では、病院の新築・移転については、前述のとおり仙台市土地開発公社から新病院用地を取得するとともに、病院本館及び厚生棟などの建築工事に着手しました。また、より良質で信頼される医療サービスを提供するため、超音波白内障手術装置、腹腔鏡TVシステムなどの医療機器整備を行いました。

以上が決算の概況でございますが、平成24年度の診療報酬改定において2期連続のプラス改定となったものの、病院事業を取り巻く環境は、新病院の建設や社会保障制度改革など、今後、一層厳しさが増してまいります。しかし、当院は、今後とも職員一人ひとりが経営改善の努力を継続するとともに、当院に期待される役割に的確に対応して引き続き安心・安全で質の高い医療サービスを提供すべく努力してまいりたいと考えております。

2 事業実績表

区 分	年 度	単 位	平成 23 年度 (A)	平成 22 年度 (B)	対 前 年 度 比 較	
					増 減 (△ 減) (A-B)	比 率 A/B(%)
病 床 数		床	525	525	0	100.0
一 般		床	501	501	0	100.0
(救命救急センター)		床	(36)	(36)	(0)	(100.0)
認 知 症 疾 患 医 療 セ ン タ ー		床	16	16	0	100.0
感 染 症 病 棟		床	8	8	0	100.0
総 延 患 者 数		人	387,895	391,871	△ 3,976	99.0
(救命救急センター)		人	(20,887)	(21,592)	(△ 705)	(96.7)
一 日 平 均 患 者 数		人	1,379	1,395	△ 16	98.9
入 院 延 患 者 数		人	142,996	147,487	△ 4,491	97.0
一 般		人	141,048	145,483	△ 4,435	97.0
(救命救急センター)		人	(9,588)	(10,586)	(△ 998)	(90.6)
認 知 症 疾 患 医 療 セ ン タ ー		人	1,937	1,668	269	116.1
感 染 症 病 棟		人	11	336	△ 325	3.3
一 日 平 均 入 院 患 者 数		人	391	404	△ 13	96.8
外 来 延 患 者 数		人	244,899	244,384	515	100.2
一 般		人	241,466	242,613	△ 1,147	99.5
(救命救急センター)		人	(11,299)	(11,006)	(293)	(102.7)
認 知 症 疾 患 医 療 セ ン タ ー		人	3,433	1,771	1,662	193.8
一 日 平 均 外 来 患 者 数		人	988	991	△ 3	99.7
病 床 利 用 率		%	74.4	77.0	△ 2.6	96.6
一 般 病 床 利 用 率		%	76.9	79.6	△ 2.7	96.6
(救命救急センター)		%	(72.8)	(80.6)	(△ 7.8)	(90.3)
患 者 1 人 1 日 当 り 診 療 収 入 〔 感 染 症 除 く 〕						
入 院		円	50,176	50,084	92	100.2
外 来		円	9,959	9,459	500	105.3
職 員 数 〔 管 理 者 除 く 〕		人	778	773	5	100.6

(注) 患者1人1日当り診療収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

3 予 算 決 算 比 較 表

(収益的収支)

(単位 千円)

区 分 科 目	平 成 23 年 度 予 算 額					平成23年度 決 算 額 (B)	増減額 (△減) (B) - (A)
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	繰 越 額	合 計 (A)		
病院事業収益	12,523,449	△ 160,899	0	0	12,362,550	12,073,770	△ 288,780
医業収益	10,320,693	△ 300,000	0	0	10,020,693	9,709,305	△ 311,388
入院収益	7,826,400	△ 300,000	0	0	7,526,400	7,174,348	△ 352,052
外来収益	2,395,992	0	0	0	2,395,992	2,439,067	43,075
その他医業収益	98,301	0	0	0	98,301	95,890	△ 2,411
医業外収益	2,096,697	139,101	0	0	2,235,798	2,263,151	27,353
受取利息及び配当	2,000	0	0	0	2,000	497	△ 1,503
他会計補助金	5,740	0	0	0	5,740	5,740	0
他会計負担金	1,894,400	139,101	0	0	2,033,501	2,030,410	△ 3,091
補助金	24,000	0	0	0	24,000	37,966	13,966
雑収益	170,557	0	0	0	170,557	188,538	17,981
感染症病棟収益	105,759	0	0	0	105,759	100,841	△ 4,918
入院収益	5,000	0	0	0	5,000	426	△ 4,574
他会計負担金	91,679	0	0	0	91,679	91,679	0
補助金	9,000	0	0	0	9,000	8,654	△ 346
雑収益	80	0	0	0	80	82	2
特別利益	300	0	0	0	300	473	173
過年度損益修正益	300	0	0	0	300	473	173
病院事業費用	12,494,030	△ 55,000	0	15,335	12,454,365	12,081,152	△ 373,213
医業費用	12,229,898	△ 55,000	△ 1,407	15,335	12,188,826	11,886,550	△ 302,276
給与費用	5,994,860	45,000	△ 47,432	0	5,992,428	5,931,168	△ 61,260
材料費用	1,993,908	△ 60,000	13,330	9,101	1,956,339	1,871,199	△ 85,140
経費	1,723,910	△ 40,000	△ 3,753	4,064	1,684,221	1,582,778	△ 101,443
救命救急センター費	2,064,355	0	30,892	2,170	2,097,417	2,052,801	△ 44,616
減価償却費	392,904	0	△2,900	0	390,004	382,852	△ 7,152
資産減耗費	5,000	0	7,073	0	12,073	12,057	△ 16
研究研修費	54,961	0	1,383	0	56,344	53,695	△ 2,649
医業外費用	33,373	0	0	0	33,373	25,158	△ 8,215
支払利息及び企業債取扱諸費	14,373	0	0	0	14,373	9,875	△ 4,498
消費税及び地方消費税	15,000	0	0	0	15,000	11,570	△ 3,430
雑損失	4,000	0	0	0	4,000	3,713	△ 287
感染症病棟費用	105,759	0	1,407	0	107,166	101,547	△ 5,619
特別損失	110,000	0	0	0	110,000	67,897	△ 42,103
過年度損益修正損	110,000	0	0	0	110,000	67,897	△ 42,103
予備費	15,000	0	0	0	15,000	0	△ 15,000
当年度純損益(税込)	29,419	△ 105,899	-	△ 15,335	△ 91,815	△ 7,382	84,433
当年度純損益(税抜)	28,857	△ 105,134	-	△ 15,302	△ 91,579	△ 7,809	83,770
繰越利益剰余金(△欠損)	△ 3,679,317	0	-	-	△ 3,679,317	△ 3,679,317	0
未処分利益剰余金(△欠損)	△ 3,650,460	△ 105,134	-	△ 15,302	△ 3,770,896	△ 3,687,126	83,770

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純利益(税抜)、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(資本的収支)

(単位 千円)

区 分 科 目	平 成 23 年 度 予 算 額					平成23年度 決 算 額 (B)	増減額 (△減) (B) - (A)	翌年度 繰越額
	当初予算額	補正予算額	流用 増減額	繰越額	合 計 (A)			
病院事業資本的収入	10,165,175	191,235	0	74,375	10,430,785	9,896,872	△ 533,913	111,700
企業債	9,822,000	0	0	18,000	9,840,000	9,300,300	△ 539,700	111,700
他会計出資金	165,106	0	0	0	165,106	165,105	△ 1	0
他会計負担金	178,069	9,575	0	56,375	244,019	249,838	5,819	0
補助金	0	181,660	0	0	181,660	181,629	△ 31	0
病院事業資本的支出	10,395,500	219,027	0	150,917	10,765,444	10,165,513	△ 599,931	111,794
建設改良費	10,073,967	219,027	0	150,917	10,443,911	9,843,980	△ 599,931	111,794
施設費	308,336	300,000	0	70,382	678,718	616,467	△ 62,251	0
新病院建設費	9,765,631	△ 80,973	0	80,535	9,765,193	9,227,513	△ 537,680	111,794
企業債償還金	271,533	0	0	0	271,533	271,533	0	0
他会計長期借入金償還	50,000	0	0	0	50,000	50,000	0	0
差 引	△ 230,325	△ 27,792	0	△ 76,542	△ 334,659	△ 268,641	66,018	△ 94

補 て ん 財 源	3,062,944	△ 100,290	0	76,542	3,039,196	3,019,820	△ 19,376	94
消費税及び地方消費税資本的収支調整額	1,954	671	0	△ 285	2,340	1,376	△ 964	0
当年度分損益勘定留保資金	397,904	4,173	0	92,129	494,206	392,024	△ 102,182	94
当年度純損益	28,857	△ 105,134	0	△ 15,302	△ 91,579	△ 7,809	83,770	0
前年度繰越金	2,634,229	0	0	0	2,634,229	2,634,229	0	0
当年度末資金剰余額	2,832,619	△ 128,082	0	0	2,704,537	2,751,179	46,642	0

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額は消費税及び地方消費税抜き額である。

○資金不足比率

[単位:千円, %]

資金不足額 (※1) (a)	事業規模 (※2) (b)	資金不足比率 (a) / (b)
0	10,703,766	—

※1 資金不足額＝流動負債－流動資産 (消費税及び地方消費税抜き)

※2 事業規模＝医業収益

4 建設改良事業の概要

(単位 千円)

事業名	平成23年度 事業費	主たる事業
建物整備事業	310,117	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仙台市立病院東北地方太平洋沖地震煙突撤去他緊急対策工事 ・ 仙台市立病院東北地方太平洋沖地震緊急対策給排水設備工事 ・ 仙台市立病院東北地方太平洋沖地震緊急対策空調設備工事 ・ 仙台市立病院東北地方太平洋沖地震等煙突撤去他緊急対策工事
医療機器等整備事業	306,350	<ul style="list-style-type: none"> ・ 硝子体手術装置 ・ 超音波白内障手術装置 ・ 放射線画像情報システム ・ 腹腔鏡TVシステム ・ 全自動血液ガス分析装置
新病院建設事業	9,227,513	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新仙台市立病院用地取得 ・ 市立病院移転新築事業に係る環境影響評価準備書作成等業務委託 ・ 新仙台市立病院土壌汚染詳細調査業務委託 ・ 仙台市立病院新築工事監理業務委託
計	9,843,980	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。

5 東日本大震災の影響について

(1) 施設の復旧状況

① 復旧費用(平成 23 年度)

煙突・外壁等	218 百万円
空調設備	19 百万円
給排水設備	55 百万円
電気設備	7 百万円
その他	11 百万円
計	310 百万円

② 復旧費用の財源

国庫補助金	182 百万円
一般会計負担金	88 百万円
災害復旧事業債	18 百万円
自己資金	22 百万円
計	310 百万円

震災により本院の煙突、ボイラー、外壁、救命救急センターの外壁及び本院と救命救急センターとの渡り廊下が損傷しました。緊急復旧工事は平成 23 年 3 月 12 日に着手し、11 月 30 日に全ての工事を完了しました。

約 2 年後に新病院へ移転をするため、今回の緊急復旧工事は必要最低限としており、一部壁等の亀裂が残っている状況となっています。

尚、ライフライン、医療機器については、23 年 3 月中に復旧しています。

(2) 平成 23 年度決算への影響

収益については、入院患者数が前年度比で 4,491 人減少したことにより入院収益が 1 億 9 千 6 百万円の減収となっています。これは震災による市内の検診機関の業務が停止したことに伴う紹介患者の減少や患者の受診控えの影響が大きいと考えられます。

(3) 平成 24 年度以降の見通し

患者数は、入院・外来ともに 23 年度下半期より震災前の状況に回復しており、震災による影響はなくなったと考えています。

また、建物等の復旧についても全て完了しており、今後の震災復旧に関する費用計上の予定はありません。